

学校だより

令和4年度
三方小学校だより第8号
11.29(発行者千田)

今年も残すところ、あと一ヶ月となりました。2022年、ロシアのウクライナ侵攻、安倍晋三元首相の銃撃事件など、国内外で社会をゆるがす出来事がたくさんありました。学校教育関係においても、以下のとても心配なニュースが報道されていました。

小・中学校の不登校、過去最多 24 万人超

コロナ禍の2年半、目に見えないウイルスは経済、社会、政治を大きく揺さぶった。ましてや、小学生や中学生にとって生活が一変し、友だちや先生とのコミュニケーションがとれないことが、どれほどのインパクトだっただろうか。小中学生の不登校は、過去最多の24万人。不登校の増加は9年連続で、10年前と比較すると小学生は3.6倍となった。【11/21 yahoo! ニュース】



これは全国ニュースですが、福井県においても前年度より241人増え、過去10年で最も多くなっています。新型コロナ感染防止のため、座学の時間が増え、行事やイベント、児童同士の交流が数多く制限されたことにより学校が楽しく学ぶ場でなくなったことも影響していると思います。

学校で大切なことは「**触れあい**」だと思います。友だち同士の触れあい、異学年との触れあい、社会や自然との触れあいなど、二学期は感染防止に努めながら、以下のような互いに触れあう活動を数多く実施しました。子どもたちは人や自然、社会と触れ合いながら伸び伸びと活動し、大きな成果を挙げることができた**秋**となりました。



コロナ前の給食の時間は、班ごとに向かい合い、友だちとのコミュニケーションを図る楽しいひとときでした。

※黙食は今も続いています。



1年「海の生き物となかよし」
海浜自然センターの出前講座



2年「音読発表会」
1年生に「お手紙」の音読発表



3年「車椅子体験」
若狭町社協の出前講座



4年「しじみ漁体験」久々子湖
ジョレンを使っのしじみとり



5年「ドッジボール大会」
体育委員会が企画。6年と対戦



6年「うなぎ漁体験」三方湖
鳥浜漁協の皆様にお世話になりました

感謝のつどい 「ありがとう」の気持ちを伝える

11月2日(水)に、日頃からお世話になっている地域の皆さんをお招きして、「感謝の集い」を開催しました。登下校の見守り、読書ボランティアなど、日々学校を支えてくださっている皆さんに、全校児童が感謝の気持ちを伝えました。1年生から6年生まで、歌、音読など日頃の学習の成果を発表するとともに「ありがとう」の気持ちを伝えました。最後は、児童でアーチをつくってお見送りをし、5年生がゆりかご米を6年生は梅干しをプレゼントしました。全国的に、少子化、高齢化により学校ボランティアを確保できない学校が増えてきています。そのような状況にもかかわらず、10月に2名の地域の方から、学校ボランティアとして協力したいという申し出がありました。本当に三方小は地域や保護者に支えられたすばらしい学校だと思います。これからも地域や保護者の方々に、どのような恩返しができるか考えていきたいと思っています。ただ先日実施した学校評価保護者アンケートで、「子どもたちのあいさつがよくない」というご意見がありました。見守り隊としてお世話になっている方々に直接お聞きすると、「もっと大きな声であいさつを返してほしい」「もっと笑顔で、元気なあいさつをしてほしい」などの声がありました。

私自身、毎朝児童玄関前に立っていて、子どもたちの元気な声や笑顔を見ると、「今日も頑張るぞ」というとても前向きな気持ちになります。お世話になっている地域や保護者の方々への一番の恩返しは、**子どもたちの笑顔と元気なあいさつ**だと思います。『**あいさつは いつでも どこでも 誰にでも**』そんな子どもを一人でも多く育てていけるよう頑張っていきたいと思っています。



12月

6日(火) SASA [5年]、町学力調査 [2, 3, 4, 6年]
7日(水) SASA [5年]
8日(木) 家庭地域学校協議会
12日(月) 今川裕代さんのピアノコンサート
16日(金) 振替 [17日の代わりにお休み]
17日(土) 教育懇談会 [参観授業はありません]
23日(金) 二学期終業式 ※12/24~1/9 冬休み
1月10日(火) 三学期始業式

